

# 新規採用・削除医薬品等通知

薬剤部 医薬品情報管理係

## 新規採用医薬品通知

(薬品名)	ミラペックス LA錠 1.5mg	劇 市販直後調査 平成23年7月～平成24年1月
(英名)	Mirapex-LA Tablets 1.5mg	
(規格・含有量)	1.5mg/1錠 1錠中にプラミペキソール塩酸塩水和物 1.5mg を含量	
(一般名)	プラミペキソール塩酸塩水和物	
(メーカー名)	日本ベーリンガーインゲルハイム	
【薬価収載日】	2011年7月	
【薬価】	518.9円/1錠	
【薬効コード】	116	
【薬効分類名】	ドパミン作動性パーキンソン病治療徐放性製剤	
効能・効果	パーキンソン病	
用法・用量	通常、成人にはプラミペキソール塩酸塩水和物として1日量0.375mg1日1回食後経口投与からはじめ、2週間目に1日量を0.75mgとし、以後経過を観察しながら、1週間毎に1日量として0.75mgずつ増量し、維持量(標準1日量1.5～4.5mg1日1回食後経口投与)を定める。なお、年齢、症状により適宜増量できるが、1日量は4.5mgを超えないこと。	
警告	前兆のない突発的睡眠及び傾眠等がみられることがあり、また突発的睡眠等により自動車事故を起こした例が報告されているので、患者に本剤の突発的睡眠及び傾眠等についてよく説明し、本剤服用中には、自動車の運転、機械の操作、高所作業等危険を伴う作業に従事させないよう注意すること。	
禁忌	①妊婦又は妊娠している可能性のある婦人及び授乳婦 ②透析患者を含む高度な腎機能障害(クレアチニンクリアランス 30mL/min 未満)のある患者 ③本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者	
相互作用	<b>本剤作用増強</b> アルコール、 <b>本剤作用減弱</b> ドパミン拮抗薬(フェノチアジン系薬剤、ブチロフェノン系薬剤、メクロプラミド、ドンペリドン)、 <b>本剤副作用増強</b> カチオン輸送系を介して腎排泄される薬剤(シメチジン、アマンタジン塩酸塩) <b>相互に作用増強</b> 抗パーキンソン剤(レボドパ、抗コリン剤、アマンタジン塩酸塩、ドロキシドパ、エンタカボン、セレギリン塩酸塩、ゾニサミド)、	
副作用	<b>重大な副作用</b> 突発的睡眠、幻覚、妄想、せん妄、錯乱、激越、悪性症候群 <b>その他</b> 傾眠、浮腫性めまい、悪心、便秘 など	

(薬品名)	<b>タコシル組織接着用シート</b> <b>9.5cm×4.8cm(レギュラーサイズ)</b>	特生 市販直後調査 平成24年1月～平成24年7月
(英名)	TachoSil Tissue Sealing sheet	
(規格・含有量)	1cm <sup>2</sup> 中ヒトフィブリノゲン 5.5mg を含量、1cm <sup>2</sup> 中トロンビン画分含量 2.0IU を含有。	
(一般名)	ヒトフィブリノゲン、トロンビン	
(メーカー名)	CSL ベーリング	
【薬価収載日】	2011年11月	
【薬価】	60091.8円/1シート	
【薬効コード】	87799	
【薬効分類名】	シート状生物学的組織接着・閉鎖剤	
効能・効果	肝臓外科、肺外科、心臓血管外科、産婦人科及び泌尿器、外科領域における手術時の組織の接着・閉鎖 (ただし、縫合あるいは接合した組織から血液、体液又は体内ガスの漏出をきたし、他に適切な処置法のない場合に限る。)	
用法・用量	接着・閉鎖部位の血液、体液をできるだけ取り除き、本剤を適切な大きさにし、乾燥状態のままあるいは生理食塩液でわずかに濡らし、その活性成分固着面を接着・閉鎖部位に貼付し、通常3～5分間圧迫する。	
禁忌	①本剤の成分又はウマ血液を原料とする製剤(乾燥まむしウマ抗毒素等)に対し過敏症の既往歴のある患者 ②下記の製剤による治療を受けている患者 凝固促進剤(臓器抽出製剤、蛇毒製剤)、抗線溶剤[「相互作用」の項参照]	
相互作用	<b>禁忌</b> ①凝固促進剤(臓器抽出製剤、蛇毒製剤) トロンビン、フィブリノゲン、フィブリノゲンHT 静注用1g「ベネシス」、ヘモコアグラゼ、レプチラーゼ注1単位、2単位 等 ②抗線溶剤 トラネキサム酸、トランサミン注5%、10% 等、アプロチニン製剤	
副作用	<b>重大な副作用</b> ショック、膿瘍 <b>その他</b> 発熱、術後出血(1%以上又は頻度不明)、気胸、胸水、発疹(0.5～1%未満)など	

## 剤形追加通知

今回採用医薬品

●5月1日より

アスタット軟膏 1%

## 規格変更通知

今回採用医薬品(採用)

従来採用医薬品(削除)

●5月1日

フィニボックス点滴静注用 0.5g

フィニボックス点滴静注用 0.25g

## 削除医薬品通知

### ●5月1日

エクセルダーム外用液 1% 10mL	削除
ドミン錠 0.4mg	削除
タココンブ組織接着用シート	削除

## 適応追加通知

ハイセレニン細粒 40%	片頭痛発作の発症抑制(本剤は、片頭痛発作の急性期治療のみでは日常生活に支障をきたしている患者のみ投与すること。 通常1日量バルプロ酸ナトリウムとして400~800mgを1日2~3回に分けて経口投与する。なお、年齢・症状に応じ適宜増減するが、1日量として1,000mgを超えないこと。
グラニセロン静脈液 3mg「NK」	抗悪性腫瘍剤(シスプラチン等)投与及び放射線照射に伴う消化器症状(悪心、嘔吐) 放射線照射に伴う消化器症状(悪心、嘔吐) 通常、成人にはグラニセロンとして1回40 $\mu$ g/kgを点滴静注する。なお、年齢、症状により適宜増減する。ただし、1日2回投与までとする。